

白川さん理美容甲子園

釧路の専門学校在学

全国出場へ



メディアムカット種自優秀賞の表彰状を手に白川さん

釧路理容美容専門学校（釧路市城山1、北上俊幸校長）に通う白川創一朗さん（19）が、9月20日に札幌市で開かれた第14回全国理美容学生技術大会（理美容甲子園）北海道地区大会理容部門のメディアムカット種目で見事優秀賞1位となり、11月1日に大阪市で開かれる全国大会への出場が決まった。（石川直樹）

道大会1位「学んだ技術表現」

白川さんは北見市出身。北見の美家では父親が理容室「カットハウスしらかわ」を営んでおり、後継者として期待されている。北海道地区大会では、理容の大道と言われるメディアムカット種目に出場。30分で仕上げ中、左右のバランスお

よび後頭部のグラデーションの完成度が求められる種目で、白川さんは全道1位の座を射止めた。

地区大会に臨む気持ちとして白川さんは、3位入賞を目標にしたという。「絶対優勝と自分を追い込むのではなく、3位までに入る

うという思いが余裕を生みリラックスした気持ちで臨めたのが良かったと思う」と話す。

全国大会に向けた練習は既に追い込みに入っており、北上校長は「朝早くから来て放課後も残って技術を磨いている姿を見て、白川くんなら全国でも期待できる」。白川さんは「カット技術は自己流になりがち

で、それは形を悪くするだけ。学校で学ぶ意義は、先生の指導で技術を矯正してもらうことで、しっかりと技術を身に付けることにつながる。全国大会でも基礎を忘れず、学んだ技術をしっかりと表現できるようにリラックスして臨みたい」と

静かな闘志を燃やしている。